

琵琶湖対策特別委員会

- 1 開催日時 令和2年2月14日（金） 12時59分～14時37分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 琵琶湖環境部長および関係職員
- 4 議事の概要

（1）水産基盤整備事業の現状と課題について

委員からは、ヨシ群落におけるヤナギの伐採を県が禁止した結果、この間ヤナギの巨木化が進行してしまい、ヨシ等の日照確保に悪影響をもたらすなどの側面が指摘されてきたのだから、県は守るべきヨシ群落の姿を明確にしたうえで、ヨシ群落保全条例の見直しを検討されたい、平成19年度から南湖の砂地造成に取り組んでいるのに、セタシジミの漁獲量はほとんど改善していないことから、事業効果の拡大に向けて取り組まれない、などの意見が出された。

（2）南湖の窪地における湖底環境改善に向けた取組について

（3）早崎内湖再生に向けた取組について

委員からは、今後、他の地域の内湖再生にも生かせるように、早崎内湖で得られた知見の蓄積は継続されたい、といった意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 水産基盤整備事業の現状と課題
- 2 南湖の窪地における湖底環境改善に向けた取組について
- 3 早崎内湖再生に向けた取組について